

JCF日本プロフェッショナルダンス競技連盟東部総局

アマチュアN級～SA級昇降級規定

JCFアマチュア競技本部長

毛塚 鉄雄

平成17年4月24日

改訂 平成27年3月 1日

改訂 平成30年1月11日

本規定はJCF東部総局アマチュアN級からSA級昇級の公式戦に適用する

第1章 昇級規定

N級～SA級の選手は、自己級を含み年間2回以上試合に出場する事が昇級適用の必要条件とする。

但し、N級・E級での昇級者は、1回の出場でも昇級後のクラスを維持できる。

※ 1大会のうち2セッション以上出場は2回とみなします。(例:1大会でD級ボールルーム選手がD級ボールルームとC級ボールルームに出場した場合、2回出場とみなします。1大会でD級選手がD級ボールルームとC級ラテンに出場しても、各1回出場です)。出場回数は、ボールルーム、ラテン別々にカウントします。

※ N級・E級の競技選手で上級競技会に挑戦しようとする者は、それ以前に1度は、自己級の競技会に出なければならぬ。同日開催の競技順は、問わない。

第1条 D級からSA級の昇級は下記の昇級規定表及びその付則による(ボールルーム・ラテン共通)

昇級規定表

級	摘要	昇級時期
SA級	(1)A級選手権の優勝3回以上の成績を収め、トップの成績と認められた組。	随時
	(2)上記の成績と同等以上の成績を収めダンス界の発展に寄与したと認められる場合。	
A級	○出場組数の上位10%以内の成績を2回以上得た組	年度末
↑	※出場組数が50組を超える場合、50組毎に1組即日1階級昇級する。B級選手はA級へ、C級選手はB級へ、の様に、各持ちクラスより1階級昇級します。	即日
B級	※出場組数が24組を超える上級競技会の準決勝はB級競技会の上位10%の成績扱いとする。	
B級	○出場組数の上位20%以内の成績を2回以上得た組	年度末
↑	※出場組数が50組を超える場合、50組毎に1組即日1階級昇級する。(B級→A級に準じる。)	即日
C級	※出場組数が24組を超える上級競技会の準決勝はC級競技会の上位20%の成績扱いとする。	
C級	○自己級以上の競技会で、出場組数の上位20%以内の成績を得た組	年度末
↑	○(全文削除)2018.01.11	
D級	○自己級以上の競技会で、出場組数の上位10%以内の成績を得た組。(小数第1位は繰り上げ)	即日

※準決勝以下の成績は、チェック数によって順位が決定されます。

※同点の場合は審議によって昇級枠が確定されます。

※小数第1位は繰り上げ